

Hinemosトレーニングコース

クラウド管理機能 AWS版編 シラバス

NTT DATA
Trusted Global Innovator



目次

- 概要、目的、受講対象、受講前提
- コース内容

概要、目的、受講対象、受講前提

[概要]

本セッションでは、クラウド管理機能 AWS版について学ぶ

[目的]

Hinemos クラウド管理機能 AWS版の概要、操作方法、監視やジョブ結果の確認方法を理解する

[受講対象]

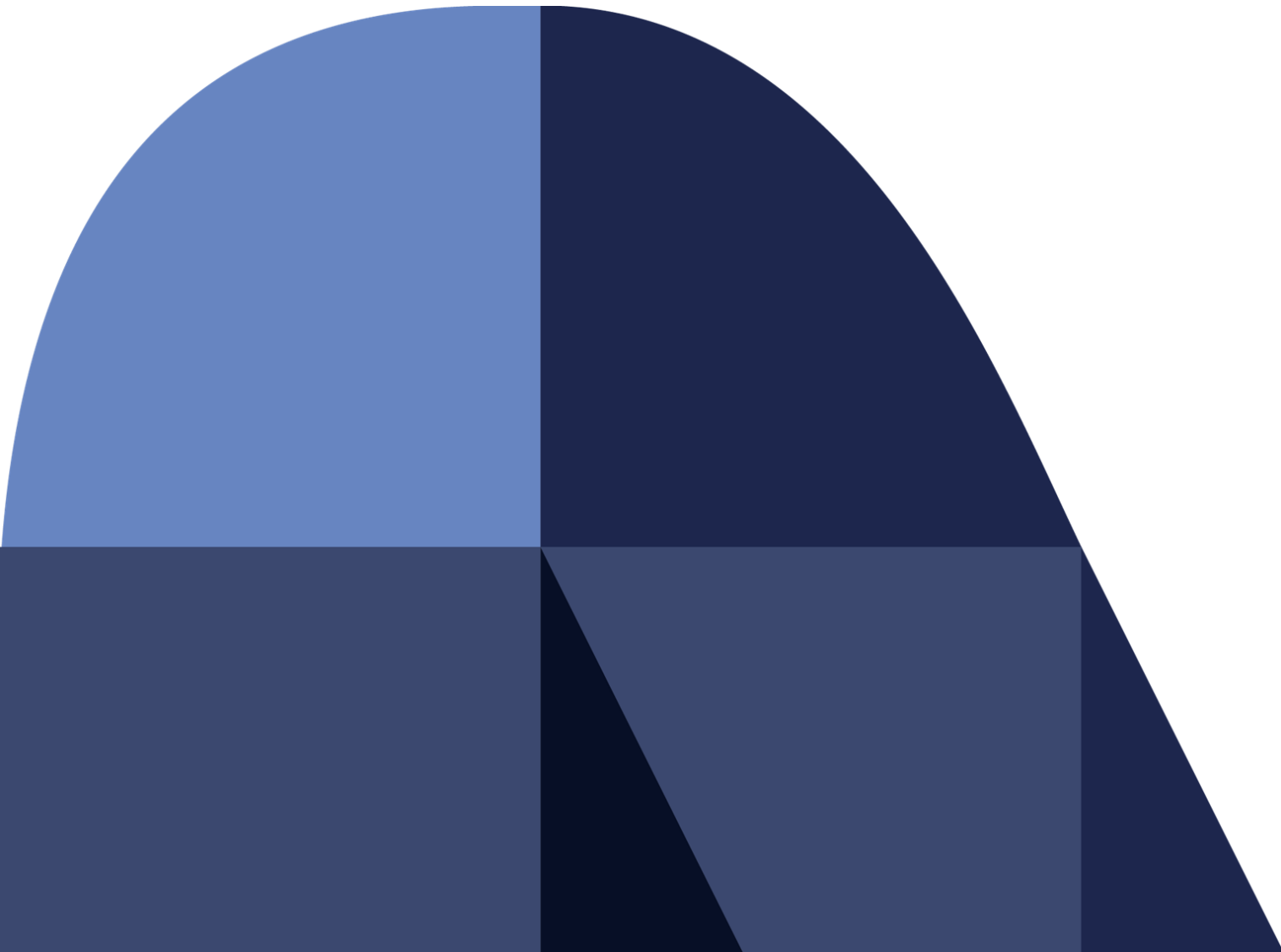
- Hinemos クラウド管理機能 AWS版の導入を検討されている方
- クラウド(AWS)上のマシンを効率よく管理したい方

[受講前提]

- Windows、Linuxの基本操作ができる人
- 基本的なHinemosの機能を把握している人
- AWSの基本的な知識がある方

コース内容

チャプター	セクション	詳細	所要時間 (分)	動画時間
1.導入方法	1.1.前提条件	システム構成、ハードウェア条件、ネットワーク条件について	5	15
	1.2.インストール	インストール手順について (Linuxマネージャ、Windowsマネージャ、Linux版Webクライアント、Windows版クライアント、リッチクライアント)	10	
2.クラウドスコープの登録	2.1.クラウドサービスとの連携	クラウドスコープの登録の概要について	5	5
3.リソースの自動検知	3.1.リソースの自動検知	リソースの自動検知によるノード自動登録について	5	5
4.各監視項目	4.1.概要	Hinemos クラウド管理機能 AWS版の導入により実施できる監視の概要について	5	45
	4.2.クラウドサービス監視	クラウドサービス監視の概要、設定方法について	10	
	4.3.メトリック値の監視 ①	リソース監視の概要、設定方法について	10	
	4.4.メトリック値の監視 ②	デフォルトにない値の監視の追加方法について	10	
	4.5.クラウドログ監視	クラウドログ監視について	10	
5.コンピュータ管理	5.1.パワーオン・パワーオフ	コンピュータノードの生成・削除、制御（パワーオン、パワーオフなど）について	10	20
	5.2.メタ情報の変更およびバックアップ世代管理	コンピュータノードのメタ情報の設定および、世代管理について	10	
6.ストレージ管理	6.1.ストレージ管理について	ストレージの作成・削除、接続（アタッチ、デタッチ）およびバックアップ世代管理について	10	10
7.ネットワーク管理	7.1.ネットワーク管理について	ネットワークの設定、接続（アタッチ、デタッチ）の管理について	10	10



NTT DATA

Trusted Global Innovator